

2 高齢者福祉施設における搬送時間の短縮と予防救急に向けた取り組みについて

花巻市消防本部では市民の方・花巻市に訪れた方の生命・身体を守るため、より迅速かつ効果的な救急業務を行うため、適正かつ円滑な救急搬送体制の構築を目指しています。

花巻市の救急搬送人員は平成28年には3,441人あり、このうち全体の7%にあたる254人が高齢者福祉施設から搬送されていますが、平成28年の救急現場での平均活動時間は高齢者福祉施設では18.6分、それ以外では18.3分であるなど、高齢者福祉施設での救急活動時間が他の場所に比べて長いことが課題となっていました。要因として、救急隊が必要な情報を施設の介護記録等から入手する際、施設によって介護記録等の綴り方が異なり、情報入手に時間を要することが挙げられます。

そこで、救急隊が必要とする項目を事前に記載する「救急情報シート」を施設に配布することとしました。事前に「救急情報シート」を記載いただくことで、救急搬送の際、必要な情報が迅速・正確に救急隊に渡り、搬送に至るまでの時間ロスの改善を図ります。

また、高齢者は軽度な病気や怪我でも重症化し救急搬送が必要となる場合もあることから、入所者が安全安心に暮らせるよう、施設内でできる「予防救急」のポイントをまとめた救急ガイドブックを作成し、高齢者福祉施設へ「救急情報シート」と併せて配布いたしました。

1 【救急情報シート】について

内 容 高齢者福祉施設に入所している方々とご家族から同意を得た上で病歴、かかりつけ医、薬などの情報を記載するシート（別添資料1参照）

運用開始日 平成29年12月25日（月）から救急情報シートを活用した高齢者福祉施設からの救急搬送を開始

対象施設 運用初年度は市内にある特別養護老人ホーム13施設に救急ガイドブックと併せて配布。今後、運用を続ける中でシートの見直し等行いつつ、対象施設の拡大も考えている。

2 【救急ガイドブック】について

高齢者が陥りやすい事故、病気等から守ることを目的として、高齢者福祉施設で発生しやすい救急事案を当市消防本部が「救急ガイドブック」という形で高齢者福祉施設へ提供しました。

「救急ガイドブック」には、インフルエンザやノロウイルスの感染を防ぐための手洗い・うがいの励行、高齢者に起きやすい事故である転倒の防止策等について記載しています。また、感染症についての情報源として岩手感染症情報センターのURLも明記しています。このほか救急事案発生時の対応についても記載し、施設職員のみなさんに周知していただくことにより、救急隊とのより迅速で確実な連携が図れる内容となっております。